

社会の「いきいき」のために

宝グループ各社の取り組みを紹介します。

宝グループ各社につきましてもそれぞれでさまざまな取り組みをしています。その一部をご紹介します。

大平印刷の取り組み

大平印刷では、印刷物にも「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れた、人にやさしい印刷物「ユニバーサルプリンティング」への取り組みを行っています。

その中で、色弱の方にも一般の方にも見分けやすい配色「カラーユニバーサルデザイン(CUD)」を推進しています。色弱の方は、日本人男性の20人に1人、女性の500人に1人、日本に320万人、世界に2億人いるといわれます。

この「CUDマーク」は、特定非営利活動法人「カラーユニバーサルデザイン機構」が検証し、合格したものに表示されます。2009年度のユニバーサルプリンティングの導入事例としては、阪急電鉄株式会社の時刻表や路線図、停車駅案内などのデザインに採用されました。

もうひとつの主な取り組みは、ワクチンペーパーです。世界の子どもにワクチンを購入するための寄付金を含んだ印刷用紙「ワクチンコート」「ワクチンマットコート」を日本紙パルプ商事株式会社と共同で作成し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」の活動を支援しています。皆様のご協力のもと2009年の1年間で42,556人分のワクチンを贈ることができました。

さらに2010年度から日本赤十字社への寄付金付用紙「赤十字ペーパー」や財団法人日本盲導犬協会への寄付金付用紙「盲導犬支援ペーパー」を作成し、各団体の活動を支援しています。



ユニバーサルプリンティングを採用した時刻表



ワクチンペーパーの案内

長運の取り組み

地元長崎をデザインでPRし地域に貢献しようと、地元の画家である野田照雄氏にデザインをお願いし、地元長崎で開催される「長崎諏訪祭(長崎くんち)」と「新鮮な長崎の魚」を長距離輸送の新型ウィングトラックの側面にデザインしました。

長崎くんちの龍踊り(じゃおどり)などの各種出し物と、長崎で水揚げされるアジ、サバ、タイ、ブリ、トビウオなどの魚が色彩豊かに描かれています。



長運新型車両

ラック・コーポレーションの取り組み

ワイン販売子会社のラック・コーポレーションでは、社会貢献活動の一環として販売促進等の販促物を障がい者授産施設に作成していただきました。

2009年度からは、「木製ワインディスプレイ」に加え「ワインレコーダー(ワインのラベルをきれいに保存するためのファイル・グッズ)」を健常児と自閉症児の混合教育を日本で唯一進めている学校法人武蔵野東学園 武蔵野東技能高等専修学校において、自閉症児の作業実習用教材として生徒さんに作成していただきました。



ワインレコーダー